

2026年3月25日
株式会社日本政策金融公庫
総合研究所

全国小企業月次動向調査(2026年2月実績、3月見通し)

[概況] 小企業の売上 DI (2月実績) は、低下

1 売上

2026年2月の売上 DI は、1月(2.5)から9.3ポイント低下し、▲6.8となった。3月は▲14.6と、2月に比べマイナス幅が7.8ポイント拡大する見通しとなっている。

業種別にみると、製造業(▲16.7→▲17.0)、非製造業(4.9→▲5.5)ともに低下した。3月は、製造業では▲9.9とマイナス幅が縮小する一方、非製造業では▲14.9とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。

2 採算

2026年2月の採算 DI は、1月(7.2)から4.0ポイント低下し、3.2となった。3月は2.8と、低下する見通しとなっている。

3 雇用・賃金

2026年3月調査の従業員過不足 DI は、2025年12月調査(17.5)から3.9ポイント低下し、13.6となった。

2026年3月調査の給与水準 DI(実績)は、1年前(47.6)から2.8ポイント低下し、44.8となった。1年後は41.5と、2026年から低下する見通しとなっている。

<調査の要領> 調査時点 2026年3月2日~9日
調査対象 当公庫取引先 1,500企業(調査対象の企業規模は裏面のとおりに)
有効回答企業数 1,280企業
回答率 85.3%

<お問い合わせ先>

日本政策金融公庫 総合研究所 小企業研究第二グループ Tel:03-3270-1691(担当:三崎、渡辺)
〒100-0004 東京都千代田区大手町1-9-4 大手町フィナンシャルシティ ノースタワー

調査対象の企業規模

製造業（従業者 20 人未満）

卸売業（同 10 人未満）

小売業（同 10 人未満）

飲食店（同 10 人未満）

サービス業（同 20 人未満）

建設業（同 20 人未満）

運輸業（同 20 人未満）

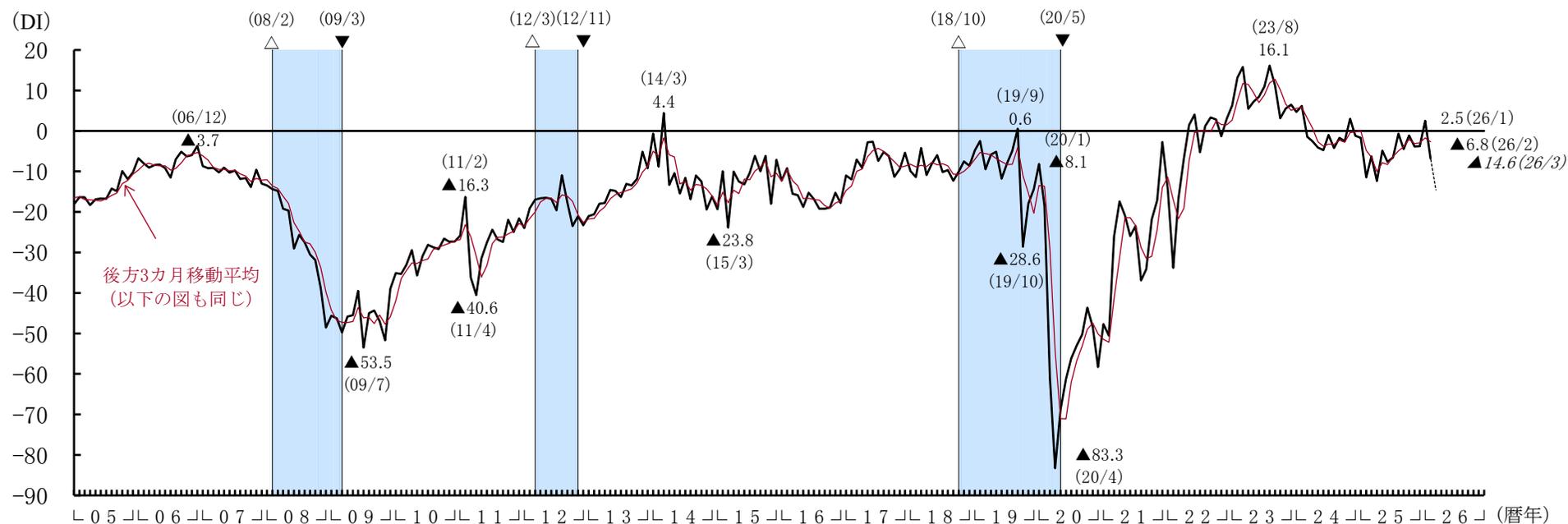
※総務省「経済センサス」における業種および地域構成に合うように、データにウエイトづけを行っている。

1 売上

- 2月の売上DIは、1月(2.5)から9.3ポイント低下し、▲6.8となった。3月は▲14.6と、2月に比べマイナス幅が7.8ポイント拡大する見通しとなっている。
- 業種別にみると、製造業(▲16.7→▲17.0)、非製造業(4.9→▲5.5)ともに低下した。3月は、製造業では▲9.9とマイナス幅が縮小する一方、非製造業では▲14.9とマイナス幅が拡大する見通しとなっている。
- 非製造業では、すべての業種で低下した。3月も、すべての業種で低下する見通しとなっている。

図－1 売上DIの推移（全業種計、季節調整値）

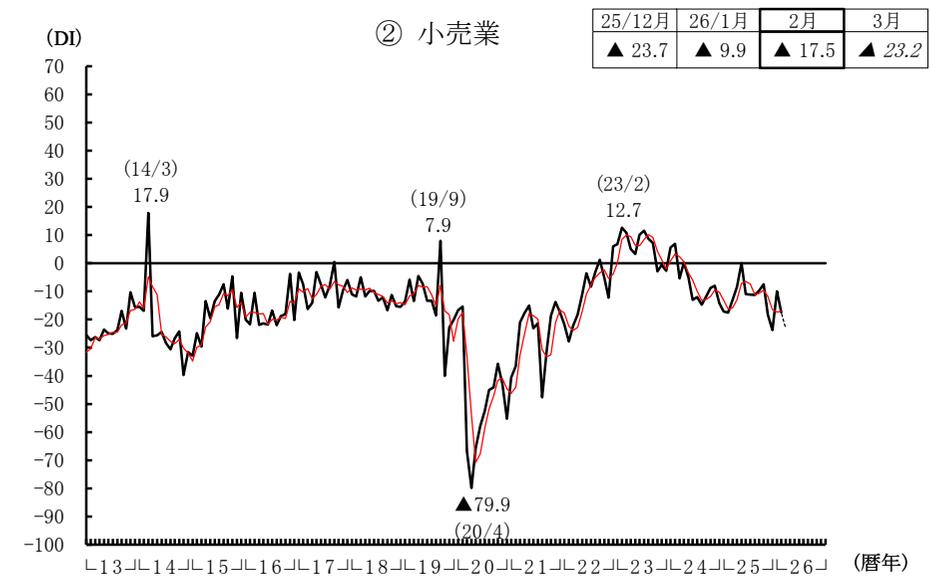
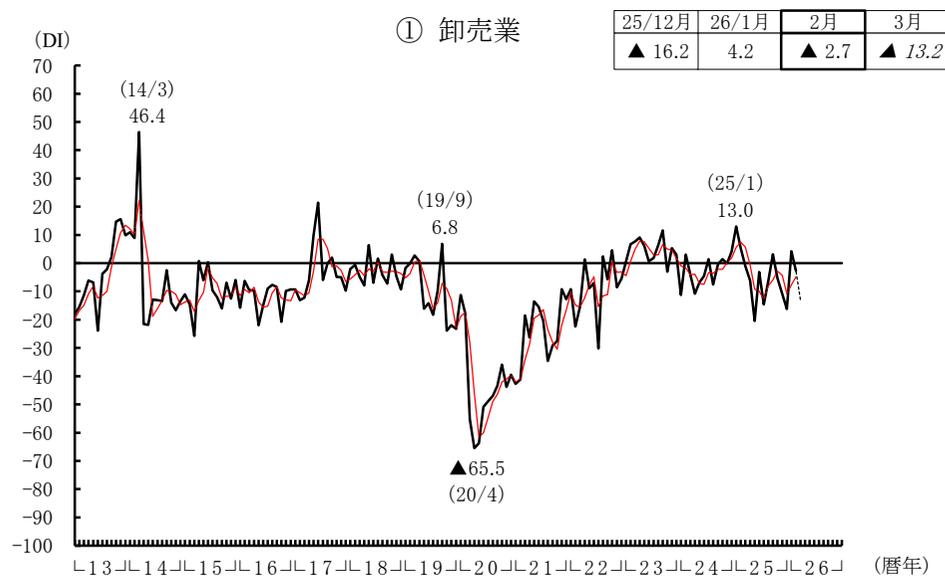
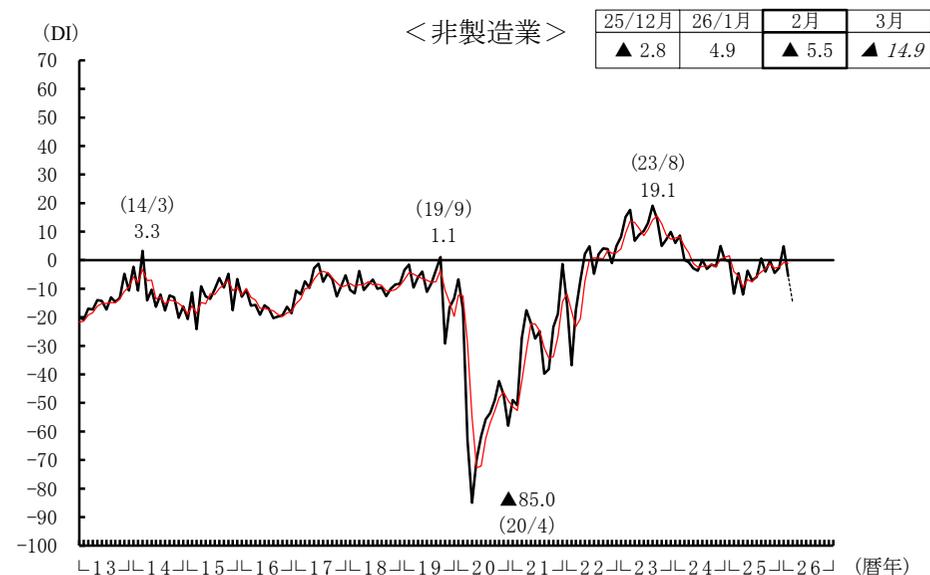
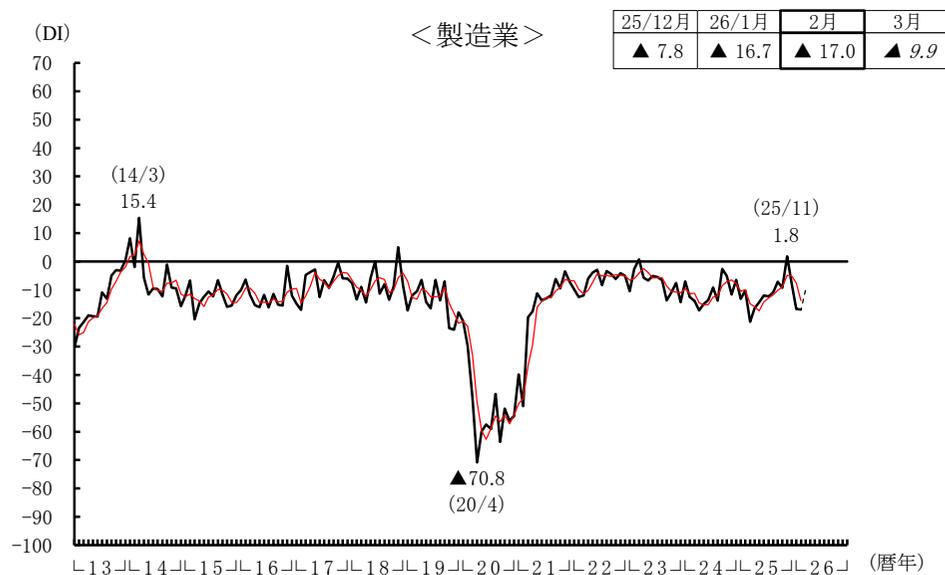
	2025/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026/1月	2月	3月
実績	▲11.5	▲6.3	▲12.3	▲4.9	▲7.6	▲6.5	▲0.7	▲4.5	▲1.1	▲3.8	▲3.8	2.5	▲6.8	-
見通し	▲5.7	▲4.4	▲9.7	▲15.6	▲10.2	▲11.7	▲6.8	▲6.3	▲0.1	▲3.9	▲3.6	▲8.3	▲5.2	▲14.6



(注) 1 売上DIは前年同月比で「増加」企業割合－「減少」企業割合。

2 ——— は実績、----- は見通し。斜体は見通しの値を示す。△は景気の山、▼は景気の谷、シャドー部分は景気後退期を示す(図-3も同じ)。

図－2 業種別売上DIの推移（季節調整値）



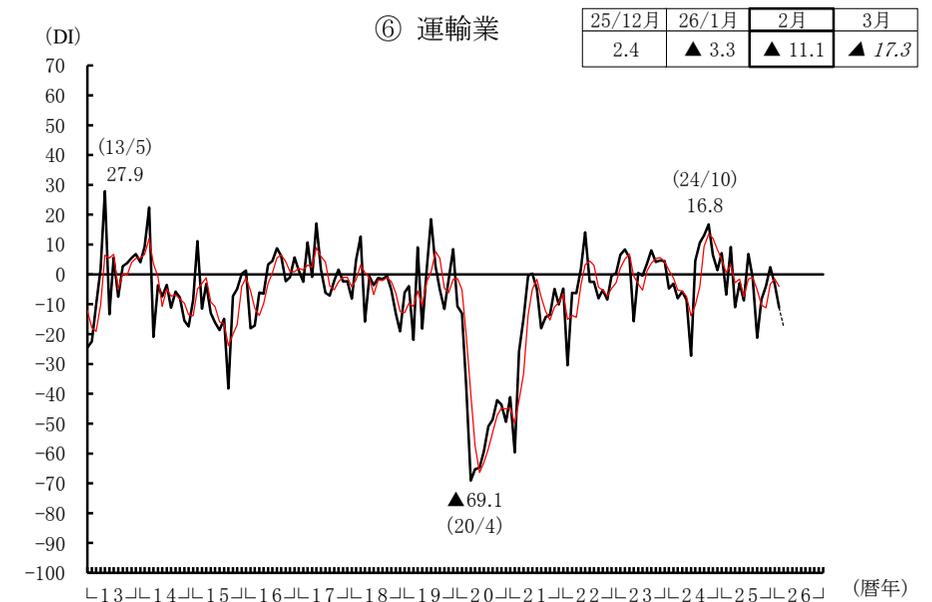
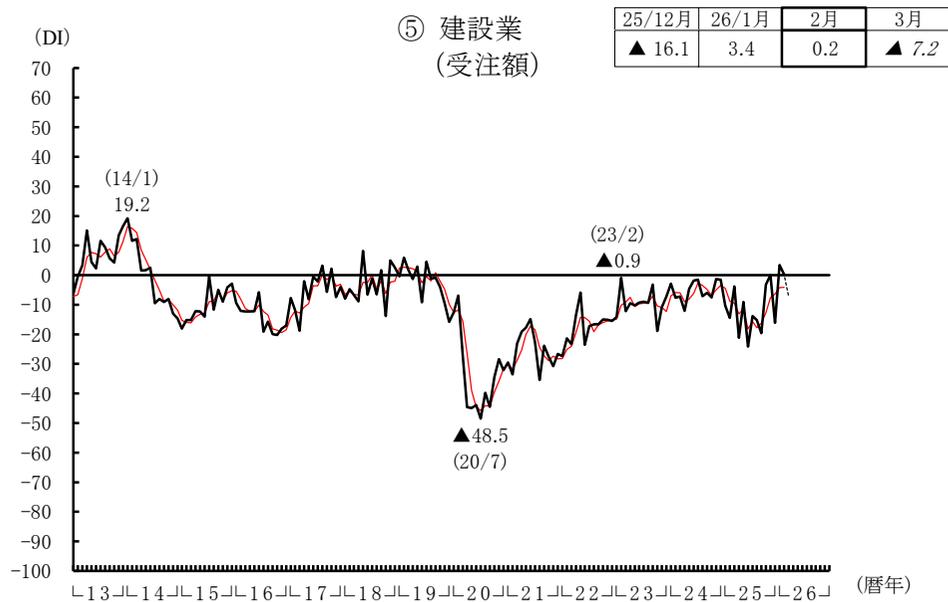
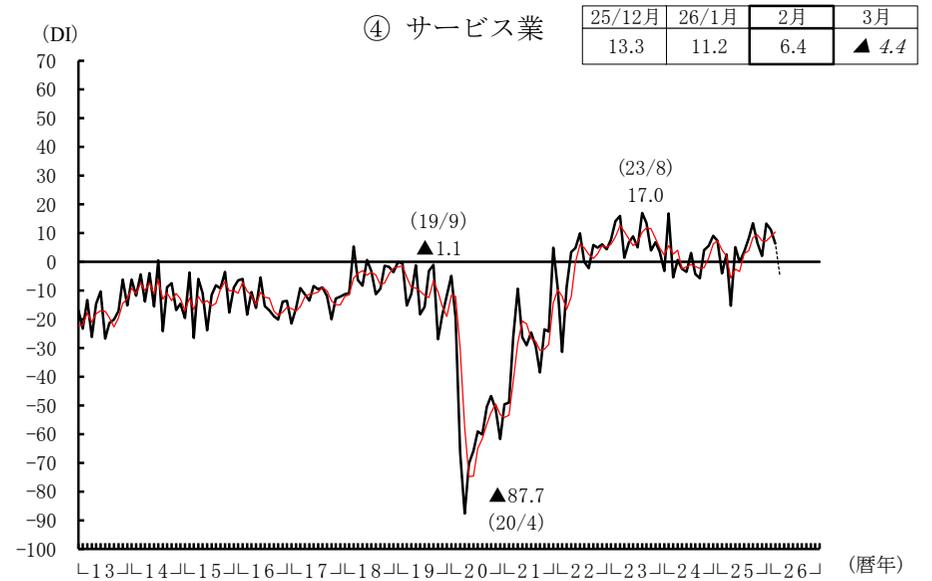
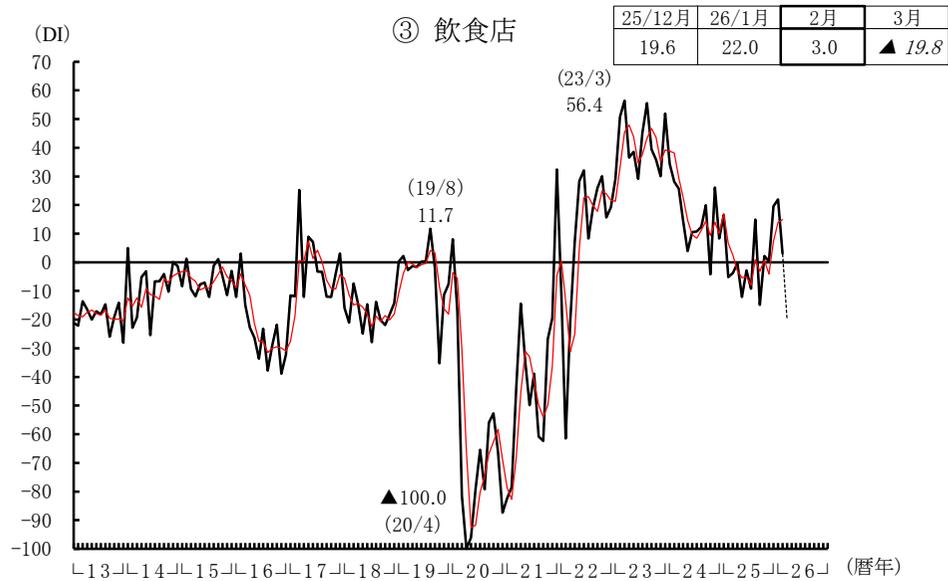


表 業種別売上DIの推移（季節調整値）

（見通し）

	2024年 9月	10月	11月	12月	2025年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026年 1月	2月	3月	
製造業	▲ 2.6	▲ 5.0	▲ 11.6	▲ 6.5	▲ 13.1	▲ 10.2	▲ 21.3	▲ 16.5	▲ 14.3	▲ 12.0	▲ 12.3	▲ 10.9	▲ 7.1	▲ 9.2	1.8	▲ 7.8	▲ 16.7	▲ 17.0	▲ 9.9	製造業
金属・機械	▲ 2.6	▲ 8.1	▲ 19.3	▲ 18.1	▲ 18.4	▲ 3.5	▲ 24.7	▲ 8.5	▲ 7.8	▲ 19.0	▲ 14.7	▲ 15.1	▲ 2.9	▲ 9.9	2.4	▲ 5.9	▲ 29.4	▲ 9.2	▲ 9.9	金属・機械
その他製造	▲ 3.3	▲ 2.0	▲ 4.7	▲ 1.2	▲ 12.1	▲ 8.5	▲ 18.3	▲ 23.8	▲ 19.8	▲ 5.4	▲ 10.1	▲ 6.4	▲ 12.0	▲ 8.3	1.2	▲ 14.5	▲ 8.7	▲ 15.9	▲ 14.6	その他製造
非製造業	▲ 1.6	▲ 2.2	5.0	0.1	▲ 0.3	▲ 11.8	▲ 4.5	▲ 12.0	▲ 3.7	▲ 7.2	▲ 5.8	0.6	▲ 4.1	▲ 0.1	▲ 4.5	▲ 2.8	4.9	▲ 5.5	▲ 14.9	非製造業
①卸売業	▲ 0.5	1.4	▲ 0.1	4.1	13.0	5.3	▲ 1.0	▲ 6.2	▲ 20.5	▲ 3.2	▲ 14.6	▲ 6.3	3.1	▲ 5.3	▲ 10.9	▲ 16.2	4.2	▲ 2.7	▲ 13.2	①卸売業
繊維・衣・食	▲ 1.0	1.0	▲ 2.8	18.7	14.7	17.3	7.5	▲ 8.7	▲ 5.3	▲ 7.9	▲ 10.0	▲ 3.7	1.6	0.0	▲ 6.0	▲ 14.0	▲ 4.2	9.8	▲ 5.5	繊維・衣・食
機械・建材	▲ 0.3	0.6	1.4	▲ 7.0	8.0	0.6	▲ 7.2	▲ 3.2	▲ 28.7	0.7	▲ 16.5	▲ 8.1	4.0	▲ 9.7	▲ 14.8	▲ 19.0	5.9	▲ 6.8	▲ 19.1	機械・建材
②小売業	▲ 11.9	▲ 8.7	▲ 8.0	▲ 14.2	▲ 17.2	▲ 17.5	▲ 12.9	▲ 8.5	0.0	▲ 10.9	▲ 11.1	▲ 11.3	▲ 9.7	▲ 7.5	▲ 18.3	▲ 23.7	▲ 9.9	▲ 17.5	▲ 23.2	②小売業
耐久消費財	▲ 21.4	▲ 17.7	▲ 9.4	▲ 19.2	▲ 6.7	▲ 10.3	▲ 14.6	▲ 19.5	▲ 14.2	▲ 10.9	▲ 16.1	▲ 4.3	▲ 12.2	▲ 7.1	▲ 16.8	▲ 12.7	▲ 5.7	▲ 14.2	▲ 10.2	耐久消費財
非耐久消費財	▲ 9.9	▲ 7.6	▲ 5.7	▲ 14.1	▲ 19.4	▲ 19.3	▲ 12.6	▲ 6.2	3.1	▲ 11.1	▲ 10.1	▲ 12.5	▲ 9.1	▲ 8.5	▲ 16.4	▲ 27.1	▲ 10.8	▲ 18.4	▲ 25.5	非耐久消費財
③飲食店	20.0	▲ 4.2	26.1	8.3	16.5	▲ 5.1	▲ 3.7	▲ 0.3	▲ 12.1	▲ 2.8	▲ 9.2	14.9	▲ 14.9	2.3	0.2	19.6	22.0	3.0	▲ 19.8	③飲食店
④サービス業	▲ 5.7	4.0	5.5	9.0	7.4	▲ 4.1	2.5	▲ 15.3	5.1	▲ 0.1	3.6	8.1	13.5	6.5	2.0	13.3	11.2	6.4	▲ 4.4	④サービス業
事業所向け	0.2	▲ 10.0	▲ 12.4	▲ 3.6	▲ 5.8	▲ 2.4	3.8	▲ 4.2	▲ 6.8	22.4	▲ 10.4	▲ 6.2	▲ 3.0	▲ 0.5	▲ 4.5	▲ 1.3	3.2	▲ 1.7	▲ 9.5	事業所向け
個人向け	▲ 7.3	8.5	11.2	12.5	10.8	▲ 6.2	2.1	▲ 18.9	9.8	▲ 7.0	10.0	13.7	19.5	8.6	4.4	18.4	12.9	7.7	2.2	個人向け
⑤建設業	▲ 6.0	▲ 7.5	▲ 1.4	▲ 1.5	▲ 10.3	▲ 14.4	▲ 3.8	▲ 21.1	▲ 9.1	▲ 24.2	▲ 13.8	▲ 15.2	▲ 19.6	▲ 3.2	0.0	▲ 16.1	3.4	0.2	▲ 7.2	⑤建設業
⑥運輸業	13.1	16.8	6.5	1.4	7.1	▲ 6.7	9.2	▲ 11.0	▲ 2.9	▲ 8.7	6.8	▲ 1.0	▲ 21.3	▲ 8.5	▲ 3.9	2.4	▲ 3.3	▲ 11.1	▲ 17.3	⑥運輸業
道路貨物	10.6	18.9	8.0	3.7	5.8	▲ 7.9	9.8	▲ 8.6	▲ 1.4	▲ 3.2	11.0	▲ 2.5	▲ 22.5	▲ 8.9	▲ 2.6	5.4	▲ 4.9	▲ 9.3	▲ 18.7	道路貨物
個人タクシー	17.9	4.6	▲ 0.3	▲ 1.8	15.7	10.2	0.8	▲ 43.1	▲ 14.3	▲ 39.0	▲ 28.7	17.4	▲ 21.8	▲ 16.1	▲ 23.5	▲ 15.8	0.6	▲ 14.0	▲ 17.7	個人タクシー
全業種計	▲ 1.7	▲ 2.5	3.0	▲ 1.2	▲ 1.7	▲ 11.5	▲ 6.3	▲ 12.3	▲ 4.9	▲ 7.6	▲ 6.5	▲ 0.7	▲ 4.5	▲ 1.1	▲ 3.8	▲ 3.8	2.5	▲ 6.8	▲ 14.6	全業種計

(注) 1 網かけは、前月から低下した数値。

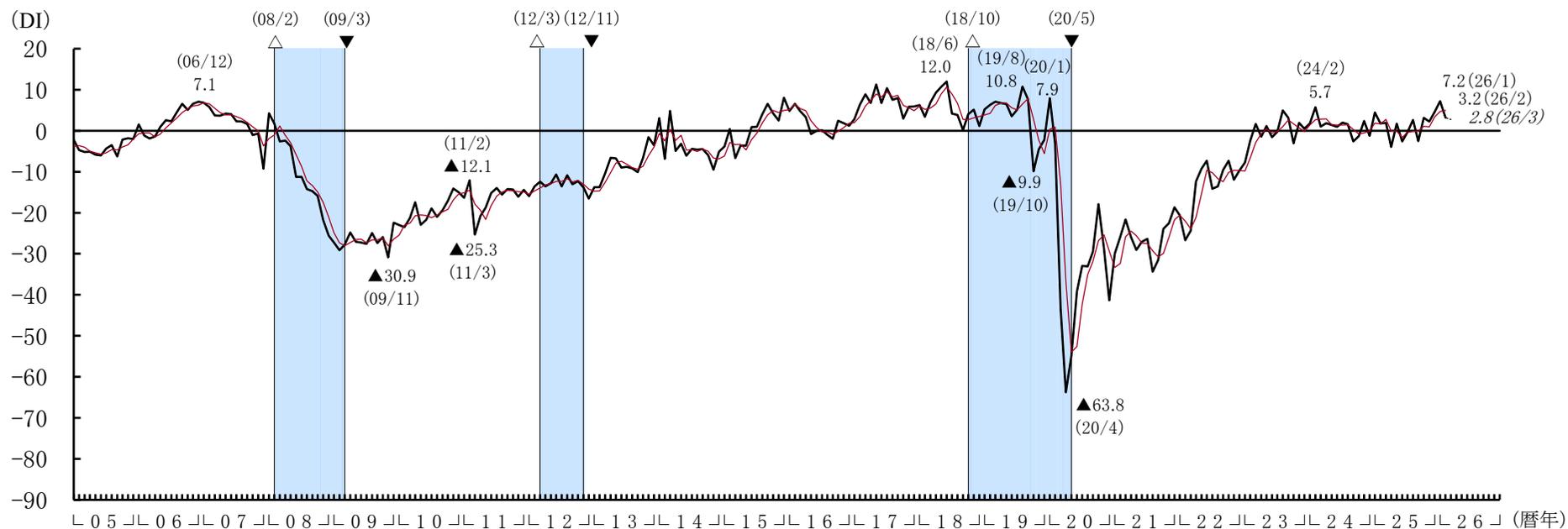
2 季節調整は業種ごとに行っている。

2 採算

- 2月の採算DIは、1月から4.0ポイント低下し、3.2となった。
- 3月の採算DIは、2.8と低下する見通しとなっている。

図－3 採算DIの推移（全業種計、季節調整値）

	2025/2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	2026/1月	2月	3月
実績	1.8	1.9	▲ 3.9	1.7	▲ 2.6	▲ 0.3	2.6	▲ 2.5	3.1	2.3	4.6	7.2	3.2	-
見通し	3.2	3.6	0.5	▲ 2.4	1.9	▲ 1.2	4.0	0.6	2.8	▲ 0.5	4.9	4.2	5.4	2.8

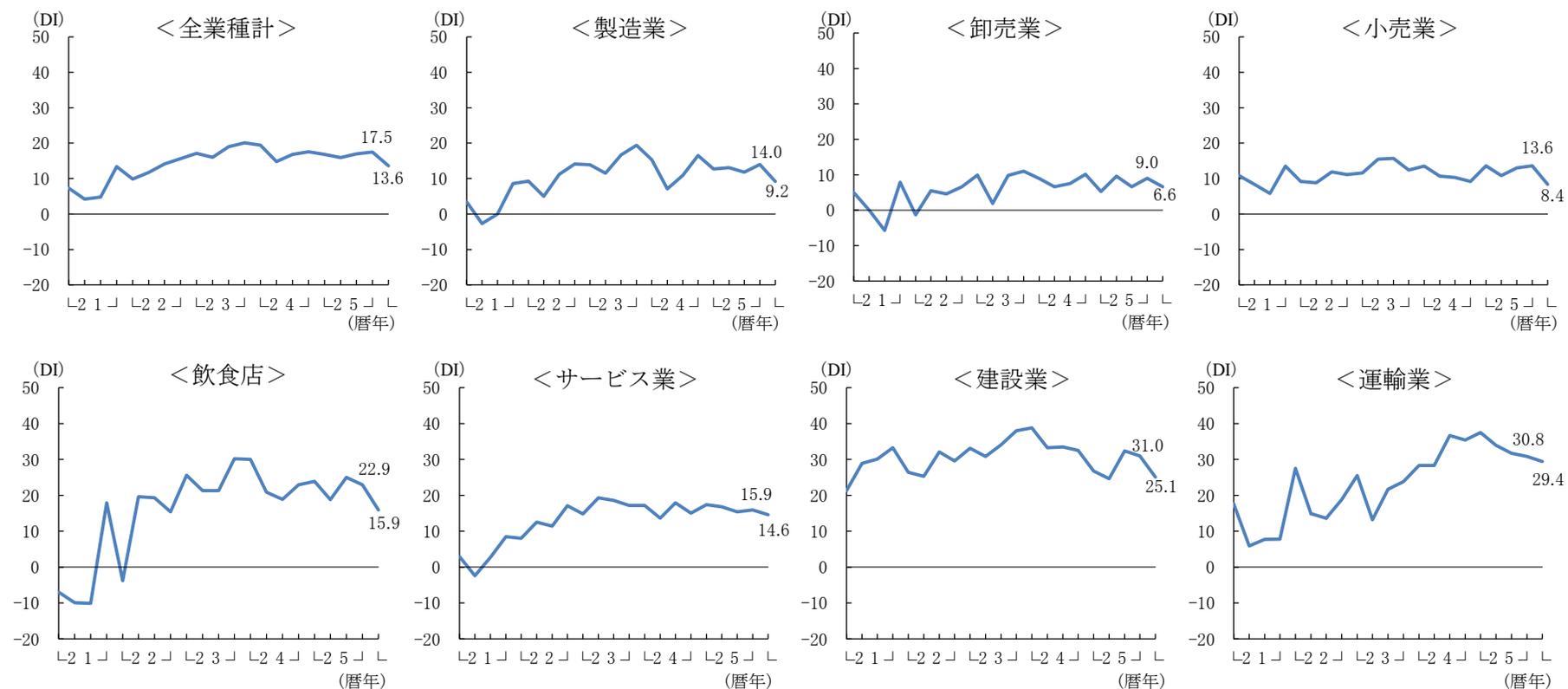


(注) 採算DIは「黒字」企業割合－「赤字」企業割合。

3 雇用・賃金

- 2026年3月調査の従業員過不足DIは、13.6となった。
- 業種別にみると、運輸業が29.4と最も高く、次いで建設業(25.1)、飲食店(15.9)の順となっている。

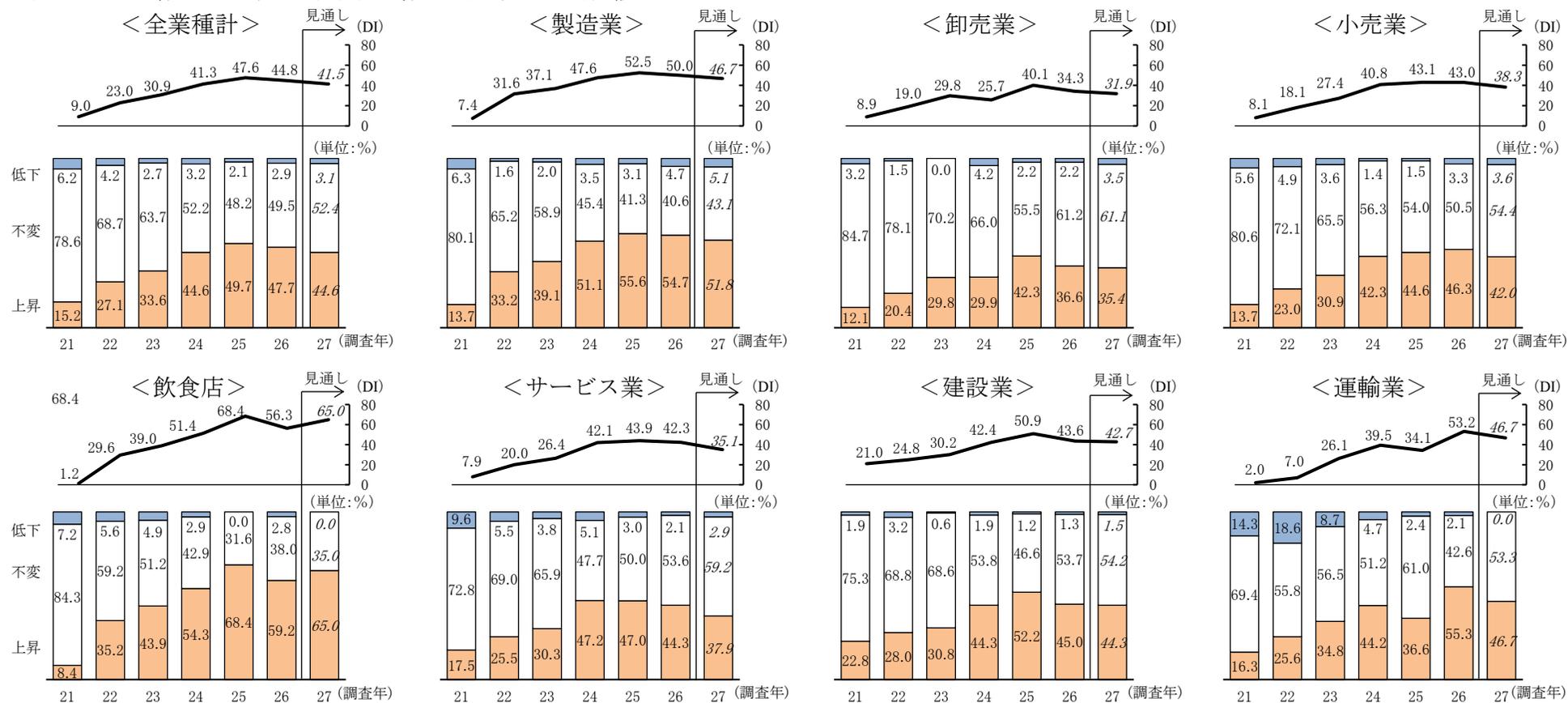
図－4 従業員過不足DIの推移



- (注) 1 このところ(3カ月程度)の仕事量からみた従業員数の過不足を尋ねたもの。
 2 従業員過不足DIは「不足」企業割合－「過剰」企業割合。
 3 調査期は、各年の3、6、9、12月。

- 2026年の給与水準DI(実績)は、2025年から2.8ポイント低下し、44.8となった。2027年は41.5と、2026年から低下する見通しとなっている。
- 従業員の給与水準が1年前と比べて「上昇」と回答した企業割合は、47.7%となった。業種別にみると、飲食店が59.2%と最も高く、次いで運輸業(55.3%)、製造業(54.7%)の順となっている。

図－5 給与水準の動向と給与水準DIの推移



- (注) 1 給与水準DIは「上昇」企業割合－「低下」企業割合。実績は当年3月、見通しは翌年3月における給与水準を、それぞれ前年同月比で尋ねたもの。
 2 定期昇給、昇格・降格による上昇・低下を除いての回答。
 3 四捨五入して表記しているため、合計が100%にならない場合がある。